

# ミニギャラリー

(敬称略)



## ▲熊野高校

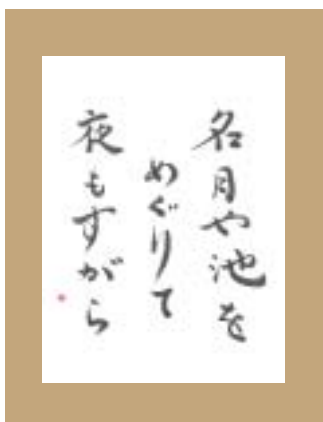
2年 内藤 友美

『人体の不思議ガチャ』

【評】アクリル絵の具を使用し、B1パネルに身体（からだ）の形をしたガチャから身体（からだ）の部分的な物が、ガチャ玉に入って出てきている不思議な作品です。

## ▲熊野高校 2年 カタリーナ・マイヤー

【評】3月号で紹介したドイツからの留学生カタリーナ・マイヤーさんが「留学中、時間を共にして汗し涙した書道部の皆さんに」と心を込めて書き、贈られた漢字仮名交じりのすばらしい作品です。



## 熊野の自然 (175)

### シハイスミレ

(スミレ科)



「山路来て何やらゆかしすみれ草」(芭蕉)、「董程な小さき人に生れたし」(漱石)…。スミレの仲間はいくつもの俳句や短歌に詠まれてきました。誰からも愛される、春を代表する花です。

スミレ科のスミレ属は、温帯を中心に世界に約400種。日本は50種余りもあるスミレ王国です。花は白、紅紫、紫など様々です。熊野町には分布していませんが、県内には黄色のスミレもあります。シハイスミレの花は、淡紅色から紅紫色まで。直径は1.5cm前後です。3月下旬～5月上旬に咲きます。5枚の花びらのうち、下の花びらの一部は袋状で花の後ろに突き出し

ていて「距きょ」と呼ばれます。シハイスミレの距は、5～7mmの細長い円柱形です。スミレ属を見分けるには、地上に茎があるかないかが一つのポイントです。シハイスミレは、地上茎がなく根元から直接花や葉が出ています。草丈は、3～8cmほどの小さなスミレです。

「紫背堇シライソメ」の名は、葉の裏(背面)が紫色を帯びるので付きました。葉は長いハート形で、一株に2～4枚。普通、無毛でやや光沢があります。多年草で、西日本に分布します。熊野の山でもよく見られ、石嶽いしかや呉地の山では群生があります。山には多くても栽培は困難だそうです。スミレの語源は、大工道具の「墨入れ」(牧野富太郎)という説が広く知られています。咲き始めの花を横から見ると、形がよく似ています。

#### 【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

## 町の人口と世帯数 (前年同月比較)

平成16年2月29日 平成15年2月28日

26,289人...人口...26,274人  
12,813人... 男 ...12,833人  
13,476人... 女 ...13,441人  
9,934 ...世帯数... 9,792

## 熊野町の火災と救急 平成16年2月中

火災	1件
死者	0人
傷者	54人
救急搬送	54人

### 火災と救急の通報は119番

その他、消防の問合せ・相談はこちら  
海田地区消防署熊野出張所  
TEL854-1103

## 今月の題字



熊野高校2年生 村中 利衣子さん

表紙：熊野町学芸員 王海濱 題：『さくら』



「広報(まの)」は再生紙に「エコマーク」と「ソイシール」の認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。

広報 くまの

平成16年4月号